

Photobacterium damsela subsp. *piscicida* (類結節症原因菌)のアンピシリン耐性遺伝子のPCRプライマー

区分	手法名 (文献)	プライマー		反応温度条件	増幅産物 bp	備考	推奨度
		名称	配列 (5'-3')				
PCR	<i>bla</i> (Furushita. 未発表)	LaOF	AACATGGTTGGCAGTTCAAT	94°C30秒→(94°C60秒、50°C45秒、72°C90秒)×30サイクル →72°C5分	313	Takara Taq ないし ExTaq を用いる。アンピシリン耐性遺伝子は、Morii等が同定している (Morii et al. 2004)。分布などの調査を行っていないので確実ではないが、本遺伝子を同定することで、大半のアンピシリン耐性を判別できる可能性がある。なお、本プライマーセットは、古下により設計されたもので未発表のものである。	—
		LaOR	GATTACGTTCTGGCATAGAAT				

文献

Morii H., Bharadwaj M.S. & Eto N. (2004) Cloning and nucleotide sequence analysis of the ampicillin resistance gene on a conjugative R plasmid from the fish pathogen *Photobacterium damsela* subsp. *piscicida*. J Aquat Anim Health 16, 197-204.